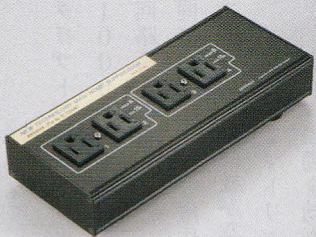


大変なワイドレンジと 高解像度を両立している

強力な磁石を複数個使って磁界のトンネルを作り、中心部に電力線を通過させると、電流の流れを邪魔することなしに高周波ノイズを除去することができるのだという。本機はその原理を業界で初めて利用した電源ボックスである。

今回は本誌試聴室のレファレンスたるサエクPLI 8000電源ケーブルでコンセントとつないで試聴した。クラシックは一聴して大変なワイドレンジと高解像度を両立していることが知れる。ノイズフロアが大きく下がったのであろう、まるで眼鏡を磨いたように音場の見晴らしが向上し、オケの編成が大きくなったような表現に痺れた。ジャズはライブの聴衆が立てるさざめきや食器のカチャリという音が異様に生々しい。演奏はスケール雄大で大きな楽器が実物大に定位する。ポップスは歌手の存在感が大きく増し、それでいて定位はごく自然な大きさを保つ。

(炭山アキラ・新規)



A&R Lab

MNR0604

¥98,000 (税別)

SPEC ●コンセント: 4口 ●トータル容量: 1.5kW ●サイズ: 100W×55H×245Dmm ●取り扱い: A&RLab